

一緒に未来へ



熊本市 中小企業等
DX
アクセラレーション事業

DX事例集

お問い合わせ

[発行]

令和5年度中小企業等DXアクセラレーション事業(運営事務局:株式会社フォーバル)

〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号
熊本市 経済観光局 産業部 経済政策課

Tel : 096-328-2950

Mail : keizaiseisaku@city.kumamoto.lg.jp

CONTENTS

03

CHAPTER

01 事業詳細

CHAPTER

02 支援事例紹介

04 株式会社熊本シティエフエム

可視化×業務効率改善で、地域の未来を創る

05 合資会社岡田珈琲

老舗珈琲店による次世代へ繋ぐDX戦略

06 三陽株式会社

グループ横断的なDX戦略による業務効率改善

07 株式会社冨坂建設

総務部DX戦略による業務効率改善

08 株式会社山一

バックオフィス業務の時間削減による、商品企画に挑戦

09 株式会社A.C.E

バックオフィス業務の可視化

10 瑞鷹株式会社

DXプロジェクトチームによるDX戦略

11 株式会社熊本リビング新聞社

フリーペーパーづくりを通しての社会貢献

12 株式会社池田紙器工業

LINE WORKS活用による情報共有と社内コミュニケーションの活性化

13 株式会社九建総合開発

ITツール導入より業務効率改善

14 株式会社くまもとKDSグループ

在庫管理をデジタル技術を活用して業務効率改善

有限会社日進塗工

マッチングサイトを活用した売上拡大戦略と顧客管理案件管理の実施

15 株式会社オフィス未来

業務の自動化による時間の削減

株式会社環境と開発

営業組織構築による属人化の脱却

01

事業詳細

熊本市では、自社の経営課題等について、デジタル技術を活用し、業務変革等に取り組む市内中小企業等に対して、セミナーやワークショップの開催、専門コンサルタントによるメンタリング、及び社内におけるDX推進の担い手となる人材育成に係る研修等の伴走支援を実施することにより、DXを促進し、企業の生産性の向上や新たな価値の創出に取り組みました。

STEP
01

現状把握

ヒアリングの実施と直近3ヶ年決算書(最低で直近1ヶ年)を収集。現状把握を行います。

可視化

業務で扱う情報について流れ・媒体・受け渡し方法などをヒアリングします。その後、一覧表にて可視化(当社作業)いたします。

課題整理

診断結果を元に課題を整理。課題によって「**DXによる売上拡大**」「**DXによる業務改善**」「**DXによるリスク回避**」の3テーマに沿った短期～長期の目標を設定します。

STEP
02

計画書の作成

抽出した課題を解決するための計画書(ロードマップ)を作成し、対象支援企業と課題に対する意識、方向性を共有します。

STEP
03

補助や制度のご案内

ITツールの導入にかかる費用の補助として、公的機関の各種補助や助成制度を支援企業へご案内。また、担当するDXアドバイザーが導入したITツール提供先と連携することでツールをより活用できる環境を整え、課題解決を支援します。

STEP
04

効果測定・新たな課題の抽出

ITツール導入前と導入後について、専門的な観点から効果測定を実施します。STEP2「**DX(デジタル化)計画の策定**」にて作成したロードマップを元に進捗状況の整理・分析を行うことで、新たな課題への取り組み項目の割り出しを行います。



02 支援事例紹介

CASE 01

株式会社熊本シティエフエム

所在地 熊本県熊本市中央区辛島町8番23号 桜ビル2階

事業内容 ラジオ放送業

従業員数 22名



参加の経緯

23年度の経営方針として業務の効率化と可視化を行うためにデジタル活用の推進を掲げていた。特に総務部門では早急に対応すべき内容として考えていたため本事業に参加した。

テーマ

可視化×業務効率改善で、地域の未来を創る

伴走支援で取り組んだ内容

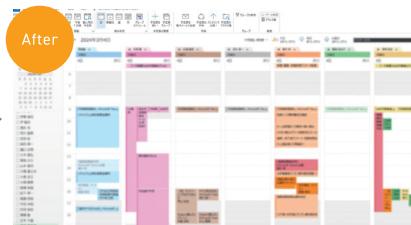
- 勤怠管理ツールの導入
- Microsoft365を活用した業務情報の管理と共有
- 会計ソフトの導入

脱属人化・紙書類を含めたアナログ業務からの脱却のためにデジタルツールの導入と、現在業務で利用していたMicrosoft365の活用をアドバイスした。

◎業務情報の管理と共有に取り組んでの変化



誰が? 何を? どこに? を、特定の場所でしか見れない、または直接聞かないと分らない状態で、1日合計1時間ほど時間を使っていた業務。



カレンダー共有については、Microsoft365のOutlookとTeamsを活用することで、スマホでもPCでもいつでもスケジュールの入力共有ができ、他の人の予定も見られる状態。

導入成果・成果予測

- デジタルツールの活用によって大幅な作業時間の削減が図れた。
- 各種申請書類のミスが削減された。
- 業務情報の管理と共有が時間と場所を選ばずに実施できるようになった。

大幅な
作業時間の
削減

今後の展望

他部門の
DX化

DXの継続

自社システムの
開発

DXへのチャレンジ、伴走支援を通して (導入担当者の声)

アドバイザーによる適切なアドバイスのおかげで短期間でDXを進めることができました。またこの先自社でやるべきことも可視化され目標が明確にできたのもよかったです。今後は策定したDX計画をもとに新たな知識も習得しながら積極的に取り組んでいきたいと思います。

02 支援事例紹介

CASE 02

合資会社岡田珈琲

所在地 熊本県熊本市中央区上通り1番20号

事業内容 コーヒー焙煎・販売

従業員数 62名



参加の経緯

優秀なパティシエ職人がいるが、実際は事務作業に時間を費やし、FAXや手間のかかる管理作業に悩んでいた。新商品の開発や技術を磨く時間をうまく確保をしていきたいと思い、業務効率化を求めて参加した。

テーマ

老舗珈琲店による次世代へ繋ぐDX戦略

伴走支援で取り組んだ内容

- 現状を変えていけるような仕組み作り
- ツールの活用・運用面のサポート
- 将来に向けた計画書策定

まずは業務フローの可視化を行い、負担になっている業務の把握をして、変えるべき優先順位の位置づけをしました。その中でも各店舗からの商品の注文の内容の受注管理をLINENotify（ラインノティファイ）とGoogleフォームを活用・連携して受発注の仕組を構築しました。

◎業務を止めない受発注の仕組み作り



導入成果・成果予測

- 運用コストがない、即日気軽に利用ができるツールの導入。
- 電話・FAX業務ゼロ、作業時間3時間→「0」の実現。
- 社員からの改善提案でDX取組に積極的になり、社員意識変化促進。

作業時間
3時間
▼
0時間

今後の展望

DXへのチャレンジ、伴走支援を通して
(導入担当者の声)

支援により優先順位明確化し自社の課題が可視化できました。アドバイザーから学び、一步踏み出し、DXの必要性を認識させられました。ツールを使う事、入れる事ではなく、業務を変革（トランスフォーメーション）し、その後に何をすべきか、目指すのかが重要だと思いました。

02 支援事例紹介

CASE 03

三陽株式会社

所在地 熊本県熊本市中央区九品寺3丁目9番16号

事業内容 不動産業

従業員数 2名



参加の経緯

以前より紙書類の運用が多くデジタル管理ができていないなど、課題を多く認識していたため本事業に参加した。

テーマ

グループ横断的なDX戦略による業務効率改善

伴走支援で取り組んだ内容

- 勤怠管理ツールの導入
- 契約書などの紙書類の電子化
- 会計管理ツールの導入

グループ全体で紙書類の運用やアナログで管理している業務が多かつたため、各種デジタルツールを導入。社内にデジタル人材がいなかつたため、ツールを利活用するための研修を実施。



紙書類の電子化

導入ツール

- Airシフト
- SmartFlow



勤怠管理ツールAirShiftの作業画面

導入成果・成果予測

- OCRと会計ツールを活用することで会計処理時間の大幅に削減。
- 勤怠管理ツールを導入、集計・処理時間の大幅な削減。
- 紙書類の電子化により紙の削減、空間の創出、業務で使用する紙書類を探す時間の大幅な削減。

業務時間
効率化
業務負担
軽減

業務の
対応漏れが
なくなった

今後の展望

削減できた
時間の
有効活用

DXの全店舗
導入

デジタル
人材の育成

DXへのチャレンジ、伴走支援を通して
(導入担当者の声)

業務フローの可視化や課題整理を通じて、業務の改善点が明確になり、専門家や社内との打合せで前向きな意見が出るようになりました。ITツール導入は試験的に一部店舗のみで行いましたが、今後はツール導入店舗を増やしてグループ全体のDXを進めたいと思います。

02 支援事例紹介

CASE 04

株式会社富坂建設

所在地 熊本県熊本市中央区新大江2丁目2番21号

事業内容 建設業

従業員数 40名



参加の経緯

業務全般において紙ベースで書類保存とタスク管理を行っていた。時代の波と働き方改革への対応をはじめ、人手不足に対応するにはデジタル化をはじめとした業務効率化の必要性を感じていたため、本事業に参加した。

テーマ

総務部DX戦略による業務効率改善

伴走支援で取り組んだ内容

- 過去の紙データを電子化することによる時間削減
- Trelloを活用したタスク管理
- 業務フローとビジネスフローのペーパレス化

これまでそれが紙ベースで管理していたタスクをTrelloにて管理するようアドバイスした。また、ペーパレス化を進めるためにPC FAXの導入を進めた。ほかにもペーパレス化が可能な業務の整理支援を実施した。

◎業務フローのマニュアル作成とペーパレス化



- 独自システムでの人的ミスが多い
- 紙ベースでの書類保存と管理



- 勉強会やマニュアル作成を実施し人的ミスがなくなった
- ペーパレス化で年間2400枚削減の見込み
- 導入ツールの使用で時間短縮につながった

導入ツール

■ Trello

導入成果・成果予測

- ペーパレス化が可能な業務の可視化によって年間2400枚ほどの紙の削減がみこめた。
- タスク管理にツールを活用することによって業務の抜け漏れがなくなった。
- DX化に向けてのマニュアル作成や勉強会の実施により社員の意識が向上した。

紙の使用量
2400枚/年
削減見込み

今後の展望

会社全体でのデジタル知識の向上

建設現場のDX化

DX人材の採用

DXへのチャレンジ、伴走支援を通して
(導入担当者の声)

事業に参加して長年の悩みだったペーパレス化に向けて前進できました。また業務フローを可視化することにより改めて自社の課題を把握することができたので、業務の最適化だけではなくDX化に対する社員の意識も変わりました。いただいたアドバイスをもとにこれからも改善を図っていきたいと思っています。

02 支援事例紹介

CASE 05

株式会社山一

所在地 熊本県熊本市西区春日7丁目27番49号

事業内容 食品製造加工及び販売

従業員数 20名



参加の経緯

熊本震災やコロナの影響から50年の歴史の中で業務について整理整頓が不足していることを実感。自社にDXを適用した際の変化に興味があり本事業に参加した。

テーマ

バックオフィス業務の時間削減による、商品企画に挑戦

伴走支援で取り組んだ内容

- 勤怠管理ツールの選定・導入
- HP、SNS、Googleビジネスプロフィールの分析
- 新規商品販売のためのWEBマーケティング戦略設計

これまで手作業だった勤怠管理と給与計算を勤怠管理ツールの導入で簡略化するようにアドバイスした。また新規商品販売のためにGoogleアナリティクス4を用いてHPの課題点を可視化。プレスリリースやSNSを活用した販促についてのアドバイスなど新規販売商品のためのWEBマーケティング戦略設計の支援を実施した。

◎バックオフィス業務の改善

Before

手作業だった
勤怠管理と給与計算
既存システムが
うまく活用できていない

After

勤怠管理ツールの導入で
作業が簡略化
Googleアナリティクス4を用いて
HPの課題点を可視化



導入成果・成果予測

- 勤怠管理ツールの導入により、作業時間の削減に成功した。
- 今まで活用しきれていなかった自社HPの運用を開始できた。
- DXやITへの抵抗感が減り、会社全体で効率化に積極的になった。

作業時間
12時間/月
削減

今後の展望

SNS・
プレスリリースの
活用

メールを
活用した卸先の
新規開拓

DXへのチャレンジ、伴走支援を通して (導入担当者の声)

業務フローの可視化や課題列挙(優先順位)と一緒に進めていただくことで、業務のどこに無駄があり、どこを効率化できるのかを考えることができよかったです。またDXを自社にどう取り入れたらいいかを一緒に考えていただけたことでDXやITに対しての抵抗感が減りました。今後は売り上げ拡大を目指してWEBマーケティングを進めたいと思います。

02 支援事例紹介

CASE 06

株式会社A.C.E

所在地 熊本県熊本市北区四方寄町1672番地2
事業内容 介護サービス業
従業員数 60名



参加の経緯

他業種と比較するとあまり進んでいない介護業界のDXに危機感があった。業務規模が拡大してきて管理が複雑になってしまったこともあり、本事業に参加した。

テーマ

バックオフィス業務の可視化

伴走支援で取り組んだ内容

1. DX推進のための体制づくり
2. 業務内容とフローの可視化
3. 勤怠管理ツールの導入

導入ツール

■ 現在選定中

◎業務内容とフローを洗い出し可視化

Before

毎月3営業日かかっていた
アナログな勤怠管理と給与計算

After

・ツール導入で3時間削減
・人的ミスと確認の手間が省けた

既存システムが
うまく活用できていない

► 社員全員が活用できるように
社員研修を行う



作業風景

全社員の
IT・DX
意識向上

導入成果・成果予測

- 勤怠管理ツール導入のトライアル中。ツール導入後は大幅な作業時間の削減が可能。
- 業務内容とフローを可視化したことにより、現状の把握および課題が明確になった。
- 既存システムの勉強会を行うことで社員のITとDXに対する意識が向上してきた。

今後の展望

導入ツールの
決定

定期的な
勉強会の
継続実施

デジタル人材の
採用と育成

DXへのチャレンジ、伴走支援を通して (導入担当者の声)

社内のITスキルの差やDXへの抵抗から、意識の共有が難しかったが、事業の進行により社員の意識が変化し、DXや既存システムの活用が増えた。今回の事業では定期的な面談や宿題があり、知識が得られ、社員が巻き込まれることで良い成果が得られた。

02 支援事例紹介

CASE 07

瑞鷹株式会社

所在地 熊本県熊本市南区川尻4丁目6番67号
 事業内容 酒造業
 従業員数 65名



参加の経緯

デジタル化には取り組んでいたが、DXについて課題があった。どう解決するのがいいか、またどう進めていくのかが不明だったこともあり本事業に参加した。

テーマ

DXプロジェクトチームによるDX戦略

伴走支援で取り組んだ内容

1. デジタルを活用した業務情報の蓄積と活用ができる土台作り
2. kintoneの導入と、それを活用した人事情報の一元管理
3. 公式LINEアカウントの作成とSNSマーケティング

導入ツール

- kintone
- LINE

◎kintone活用チームとSNS活用チームの2班体制でDX化

Before

kintone
活用チームExcelと紙が混在していた
人事情報を集約させたい。

After

データ化することで、人材情報の適切な
管理ができ情報の共有も図れた。SNS
活用チーム店舗集客を増強していく
たい。▶ 販促を兼ねて公式LINE開設、
店舗情報のLINE発信及び
SNSマーケティングの実施。

複数人での
業務データ
管理が可能に

導入成果・成果予測

- kintoneの活用によって、必要なタイミングで確認できるようになった。
- kintoneに情報を集約することで人事情報の検索時間が30分から5分に短縮できた。
- 複数人で業務データを管理できるようになった。
- 公式LINEアカウントによって個人に対しての情報提供から購入までの導線づくりができた。

今後の展望

業務データの
蓄積と活用

LINE
アカウント登録
100人

デジタル人材の
育成

DXへのチャレンジ、伴走支援を通して (導入担当者の声)

実際にお会いして、面談してもらうことがとてもよかったです。画面上では空気感が伝わらず、お酒のラベルの色なども第三者的意見が欲しかったので、リアルなコミュニケーションができました。専門用語ではなくわかりやすい言葉を使い、相手に理解してもらうよう工夫することが大事だと感じました。自社の課題整理や優先順位付けをすることで、DXを推進するきっかけになり、自信も付きました。

02 支援事例紹介

CASE 08

株式会社熊本リビング新聞社

所在地 熊本県熊本市中央区新市街7番20号 ヴィレラ辛島2階

事業内容 出版・発行業

従業員数 30名



参加の経緯

主軸商品が紙媒体のため印刷費と配達費の高騰が大きな課題となっており、デジタル化対応が急務となったので本事業に参加した。

テーマ

フリーペーパーづくりを通しての社会貢献

伴走支援で取り組んだ内容

1. 自社アプリの開発
2. 広告管理システムの開発
3. Webサイトリニューアル
4. 勤怠管理ツールの導入

導入ツール

- ジョブカン勤怠管理

◎アプリの独自開発で独自の業務フローを一元管理

Before

- ・業務フロー及び稟議の仕組みが古い。
- ・社員がデジタルを活用することに抵抗感があり、ITツールの導入に至っていない。

After

- ・各種申請がスムーズになった。
- ・ツール導入により勤怠管理の紙書類がなくなった。

◎ジョブカン勤怠管理でできること

どれか1つだけを単独で使うことも、いくつかを組み合わせて使うこともできます。



導入成果・成果予測

- リニューアルによりwebサイトの内容をBtoB向けに絞ることでプランディング強化ができた。
- ツール導入により勤怠管理の紙書類がなくなった。また各種申請もスムーズになった。

プランディング
の強化

勤怠管理
のDX化

今後の展望

開発中の
アプリリリース

アプリを
活用した商材の
ハイブリッド化

AIを活用した
業務効率化

DXへのチャレンジ、伴走支援を通して (導入担当者の声)

自社だけではどこから着手して良いのかわからなかったのですが、アドバイザーに業務の課題点を伝えることで具体的な提案をしてもらえたためスムーズにDX推進できました。これからは能動的に、かつスピード感をもってDXを進められるようにしたいと思っています。

02 支援事例紹介

CASE 09

株式会社池田紙器工業

所在地 熊本県熊本市南区富合町釈迦堂474番地7

事業内容 印刷後加工業

従業員数 51名



参加の経緯

営業部門が行う業務が多岐にわたるため、営業活動になかなか時間を割けていない。DXにより自動化できる業務もあるのではないかと考えて本事業に参加した。

テーマ

LINE WORKS活用による情報共有と 社内コミュニケーションの活性化

伴走支援で取り組んだ内容

1. LINE WORKSの導入
2. 各個人のスケジュールの可視化と共有

導入ツール

- LINE WORKS

◎デジタルツールの導入で社内コミュニケーションを円滑に



確認の度にPCを立ち上げる必要があった。



予定をリアルタイムで共有。出先であってもスマートフォンから気軽に操作可能になり、社内メンバーの予定を確認できるようになった。

導入成果・成果予測

DX課題の明確化

- 各個人の業務予定をリアルタイムで共有、確認することができるようになった。
- 具体的にDX化すべき課題と方針が明確になった。

今後の展望

DX課題に対する対応

業務の効率化

DXへのチャレンジ、伴走支援を通して (導入担当者の声)

営業部門の効率化についてはまだ始めたばかりなので、大きく仕事を変えるまでに至る時間が取れませんでした。DXに取り組む上でさまざまなアドバイスをいただき方針を立てられたので、今後目指すべき姿を具体的に描けるようになりました。

02 支援事例紹介

CASE 10

株式会社九建総合開発

所在地 熊本県熊本市北区植木町岩野1375番地

事業内容 土木施工業

従業員数 41名



参加の経緯

DXへの課題はあったが具体的な進め方に問題を感じていたため本事業に参加した。

テーマ

ITツール導入より業務効率改善

伴走支援で取り組んだ内容

1. 名刺管理ツールの導入
2. ワークフローツールの導入

導入ツール

- ワークフローツール
- 名刺管理ツール

◎名刺管理



外部から名刺を確認できるようになりたいとの希望からSaaS形の名刺管理ツールを導入。



- ・入力手間の削減
- ・外部から確認できるようになった

◎ワークフロー



現場とバックオフィスが共通で使えるワークフローツールを導入。

承認フローが明らかになり、進捗がわかるようになった。

導入成果・成果予測

- 梱議などの申請書類の提出→承認の流れが簡易になり、進捗がわかるようになった。
- 名刺情報入力の手間を削減できた。また外部から情報を確認できるようになった。
- 作業時間や紙書類、リードタイムの大幅な削減ができた。

リードタイムの
削減

今後の展望

社内イントラの
導入

現場が
使いやすい
ツールの模索

DXへのチャレンジ、伴走支援を通して
(導入担当者の声)

漠然とした課題がアドバイザーとの面談で課題がはっきりと見えてきました。これからも現場が使いやすいツールによって実のある効果が得られるように模索していきたいと思います。

02 支援事例紹介

CASE 11

株式会社くまもとKDSグループ

所在地 熊本県熊本市北区楠6丁目6番25号

事業内容 自動車学校 | 従業員数 60名

参加の
経緯

デジタル化で業務改善をしていきたいが、IT人材不足と紙ベースの業務に課題あった。



テーマ

在庫管理をデジタル技術を活用して業務効率改善

伴走支援で取り組んだ内容

紙での在庫管理からGoogleスプレッドシートとGoogleフォームへの移行し、在庫状況を管理する仕組みを構築。

導入ツール

- Googleスプレッドシート
- Googleフォーム

Before

品名	在庫	備考
白板	200	
白板用紙	25	
白板用紙	1,000	自転車講習用紙
筆記用紙	700	
パンフレット	1,600	
ふせん	X	100
カセットテープ	100	X
OPP袋	100	X
うわわ	100	X
カタログ(小)	100	X
封筒 長4(小)	400	X
封筒 長4(中)	1,000	X
角2(大)	350	X
告知事項	X	1,000
学科教本	500	X
運動教本	100	X
二輪教本	3	X
ゆるやか子ども用	X	22
ゆるやか大人用	100	X
ワントップ	500	X
ローブ	100	X
問題集	X	40
教本パック赤	55	X
教本パック青	72	X
教本パック青	4	X
二輪教本	29	X
ゆるやか子ども用	X	31
ゆるやか大人用	60	X
ワントップ	500	X
ローブ	450	X
問題集	X	7
教本パック赤	100	X
教本パック青	100	X

紙での在庫管理

After

A	B	C	D
商品	入荷	持出	
学校教本	100	30	■
運動教本	100	0	■
二輪教本	70	0	■
問題集	40	0	■
教本パック赤	100	0	■
教本パック青	100	0	■

在庫が一目でわかるように

■支援実施企業:株式会社フォーバル九州支社 ■住所:〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-9-17 福岡天神フコク生命ビル 8F ■支援担当者:城野 雄司 ■執筆者:石渡 豊

CASE 12

有限会社日進塗工

所在地 熊本県熊本市北区龍田4丁目24番41号

事業内容 外壁塗装 屋根塗装 | 従業員数 3名

参加の
経緯売上拡大を上げていきたいが、アナログ業務が多く人員をかけられていな
い。デジタル技術を活用して売上拡大に注力していきたい。

テーマ

マッチングサイトを活用した売上拡大戦略と
顧客管理案件管理の実施

伴走支援で取り組んだ内容

依頼者からの信頼を上げるために、Googleマイビジネスプロフィールの戦略設計を行う。

その後、売上拡大施策でマッチングサイトを活用。
3件の受注を達成。

導入ツール

- Googleマイビジネス
- マッチングサイト



Googleマイビジネス投稿画面

マッチング
サイト活用で
3件受注

■支援実施企業:株式会社フォーバル九州支社 ■住所:〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-9-17 福岡天神フコク生命ビル 8F ■支援担当者:城野 雄司 ■執筆者:石渡 豊

02 支援事例紹介

CASE 13

株式会社オフィス未来

所在地 熊本県熊本市中央区保田窪2丁目3番55号 柚原第3ビルA-3

事業内容 ソフトウェア開発業 従業員数 3名

参加の
経緯

特定業務に人員が割かれており本来の業務に時間が取れていなかったため本事業に参加した。



テーマ

業務の自動化による時間の削減

健康診断のデータ入力代行作業等の業務に時間を取られてしまっており、主軸である医療ソフトの開発・設計・販売の営業の時間を確保することができませんでした。本事業では、現状の業務フローを可視化を行い、改善に向けた課題を明確にしました。課題も優先順位をつけ課題解決までの計画を行っており、まずは、データ入力の自動化を検討しています。

■現在取り組み中



健康診断データの入力に時間を取り、本来のシステム開発業務ができていない。

- ・業務フローの見直し
- ・問題点の洗い出し
- ・環境整備

- ・優先順位
- ・自動入力による業務改善

■支援実施企業: 株式会社フォーバル九州支社 ■住所: 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-9-17 福岡天神フコク生命ビル 8F ■支援担当者: 藤井 英史 ■執筆者: 石渡 豊

CASE 14

株式会社環境と開発

所在地 熊本県熊本市東区錦ヶ丘31番14号

事業内容 土木設計業 従業員数 18名

参加の
経緯

経営主導でデジタル化/saas導入を進めてきたが、運用面で思っていた効果が発揮できていないと感じていたため本事業に参加した。



テーマ

営業組織構築による属人化の脱却

業務効率化に向けたデジタル化について現状確認の結果、特に大きな課題がない客観的評価に至る。一方、営業部門強化という経営課題において営業プロセスの可視化が遅れており、営業フローの可視化と営業組織組成及び営業戦略・戦術立案準備を実施、営業部門立ち上げに向けて検討を進めています。

■現在取り組み中



営業部がなく、社長1人が営業。

- ・営業プロセスの再定義
- ・営業戦略の分析

- ・営業部の立ち上げ
- ・2026年4月スタート目標

■支援実施企業: アルサーダパートナーズ株式会社 フロンティアビジョンスタジオ ■住所: 〒860-0834 熊本県熊本市南区江越2丁目24-1 ■支援担当者: 前野 武宏 ■執筆者: 石渡 豊